

## CSだより はいちゅう

令和6年9月発行

## 「榛中は未来の私の出発点！」

## ～起郷家教育を推進～

9月は学年行事を中心に、地域社会の中に飛び込んで体験的な学習を展開します。

一年生は防災体験週間で避難所設営や救急法などを受講し、ジュニア防災士の資格取得を目指します。

二年生は職場体験学習で市内各事業所や公的機関で実習をさせていただき、「こころざし」を明確にし、一月の「立志式」で発表します。

三年生は古都「奈良」「京都」を舞台に「3Days」（1、ルール・マナーを守る。2、学びを深める。3、全力で楽しむ。）をスローガンに創造的な修学旅行を創り上げてきます。

## 1年 防災体験週間

1. 体験内容	煙体験・地震体験・搬送法・救急法・機材設置体験 避難所設営・DIG体験・梱包食と備置食
<25日・26日>	
2. DFで発表	体験・学んだことを発表（各区長・防災担当者・教育関係者）
<30日>	
<b>体験・指導の依頼先</b>	
牧之原市危機管理課(松井様)・中部地域局危機管理課(小澤様)・市教育委員会(北西様)・日本赤十字社静岡県支部・各区長・各区防災担当者の皆様	

## 中学生の今後の取り組みに期待（地域の声）

〇学んだことを、家族の中で話し合ってみてください。ハザードマップの確認や避難経路を確認して「自分の命は自分で守る」ことから始めてください。避難所等が立ち上がってからが定番です。中学生が積極的に動くことによって、周りの大人も頑張るし、元気づけられもします。皆さんの行動が社会を明るくしていきます。

私なら、何ができるか！学んだことを生かしてください。

## 2年 職場体験学習

## 体験事業所一覧 47 事業所

○保育関係	静波保育園・細江保育園・坂部保育園・勝間田保育園・川崎幼稚園・みのり幼稚園・mamaはあと・子育て支援センター榛原
○教育関係	川崎小学校・細江小学校・勝間田小学校・坂部小学校
○医療・福祉関係	社教陽だまり 聖ルカホーム・特別養護老人ホームうたしあ・デイサービスまるに・市役所健康推進課
○飲食業・販売業関係	マクドナルド榛原店・五味八珍吉田店・T&T・かつさと榛原店 スーパーカネハチ榛原店・よってけ市・セブンイレブン細江西店・セブンイレブン勝俣店・セブンイレブン牧之原静波店 バイシア電器・カインズホーム吉田店・バロー静波店・シャトラーゼ榛原店・はなここ・グリーンアイランド・大石生花店
○運輸・自動車関係	佐藤自動車・寺田燃料・株式会社野村商店・日産プリンス静岡販売榛原店・トヨタユナイテッド静岡静波西店・静波東店
○有資格関係	佐藤寛司法書士事務所・畑会計事務所・エースワン

- |          |                         |
|----------|-------------------------|
| ○公共/組合関係 | ぐりんぱる・静岡市消防局吉田消防署・榛原学生協 |
| ○理美容関係   | 理容店ボンズ・フォルテ榛原パーム店       |

## キャリア講話

- 11月14日(木)午前8時～(20分) リモートで実施  
榛原総合病院 外来リハビリテーション科 作業療法士 杉山 健様
- 11月21日(木)第6時～(50分) 体育館
  - ・FDAパイロット 藤田智彦様
  - ・若手警察官 様

## 3年 修学旅行

学校出発 7:00 → 学校帰着 19:00 観光バスを利用

- |     |          |      |                |
|-----|----------|------|----------------|
| 1日目 | 9月25日(水) | 奈良市内 | 学級別コース         |
| 2日目 | 9月26日(木) | 京都市内 | 班別研修(バス・地下鉄利用) |
| 3日目 | 9月27日(金) | 京都市内 | タクシー研修         |

\*各学年の頑張りの様子や地域の方より寄せられた言葉は次号に掲載する予定です

## 第2回学校運営協議会が開催される

次 第

- 1 授業参観 (日本語教室を中心)
- 2 学校評価中間報告  
教務主任
- 3 国際理解教育の現状と課題  
生徒指導主事  
統括事務室長



学校運営協議会で出来ることは！ をテーマに熟議を交わす

- 日本語教室で外国籍生徒が学ぶが、個人差が大きくて指導が大変であった。
- 日本の習慣や決まりなど、教えることから始める状況であった。
- 中学校での学習内容が求められるが、個人差によるが難易度が高い。
- ◎学校が楽しい。日本語教室に来ることが楽しい状況をつくりあげる。
- ◎外国籍生徒に活躍する場をつくりたい。
- ◎指導者・指導の補助ができる人数確保 (マンパワー)
- ◎日本語教室にボランティア指導者が入れないか。
- ◎アニメを使って日本語を教える方法は効果的である。(ドラえもん)
- 学習用具や制服等の準備や必要な経費等の説明(理解が出来ないこともある)
- 制服等の貸し出しの基準をつくりたい。
- 学校が基準を示すのではなく、外部の機関で判断をしていただきたい。
- ◎制服等の譲り受けるは学校外でやりとりできる機関があるとよい。
- ◎卒業生から制服を譲り受けることをPTAが主体となつてできないか。
- ◎リサイクルは制服だけでなく、電化製品等も可能と思う。
- 民間事業者との競合・民間を圧迫する可能性がある。
- 学校の中での対応には限界があるのではないか。
- ◎ボランティア指導等、国際交流協会に協力していただくことはできないか。